



鶴巻武司校長

豊かな人間性の育成をめざす

本校の教育目標は、「自律、友愛、鍛練」です。それを生徒たちは「進む大鷲、明るい大鷲、力の大鷲」と呼んでいます。

中学生は、自律の精神を養うことが第一だと考えます。共に温かい友情で結び

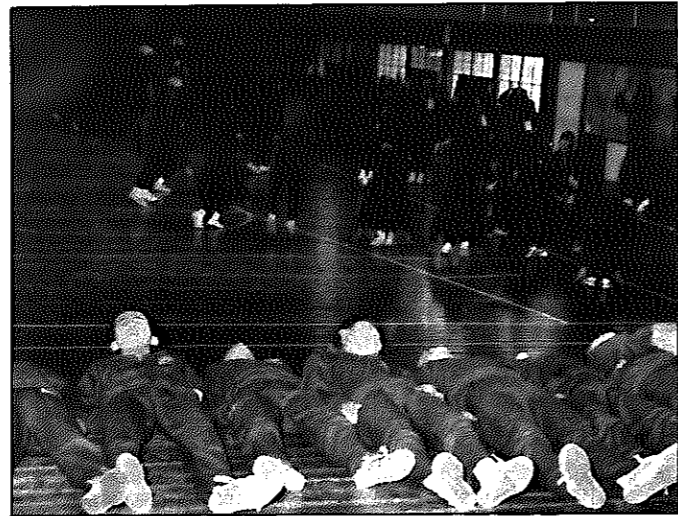
合い、しかも厳しく互いに鍛え合うことが大切です。全員がレギュラーとして部活動に励み、卓球女子が一昨年、全国大会で北海道や鳥取代表を破って駒を進めるなど、各部とも大変活躍です。

新しい時代を生きぬく知性と豊かな人間性の育成をめざし、学習指導実践校の指定を受け、学習指導の充実、教師と生徒が一丸となって努力しています。

体育館いっばいにサーキット前の準備体操



六グループに分かれ、合図のたびにコーナーを移動



大鷲中学校

力作めざして全校書き初め大会



1年生の課題は「高山白雪」2年生は「平和新年」3年生は「四海春風」



笑わせるなや。字が震えるねっか

勢いあまって…

先生は各教室を巡回して回る

一月十一日、この日の午後は全校書き初め大会。各クラス一斉に力作めざして、筆を走らせます。

大鷲中学校(生徒数百四十七人)では、豊かな人間性を養うため、学芸面の指導に力を入れており、その一環として、この全校書き初め大会は毎年行っています。

五時間目は練習タイム。学年ごとに与えられたテーマの四文字を思い思いに練習。時間がたつにつれ、落書きや丸めた紙を投げ合うなどのいたずらも…。それでも消書紙を渡された六時間目ともなると、みんな真剣そのもの。

でき上がった全作品は、校内に展示され、先生方が審査したあと、県書き初め大会に全作品を出品するそうです。毎年、この大会には多くの作品が入選し、昨年は特選と準特選合わせて二十六人も入選者を出しています。

指導にあたる平尾先生は、「全体的にはうまいけど、手本通りのやさしい字が多いですね。荒々しい筆法の個性的な字が欲しいと思うのですが…」と、語っています。

また、同校では毎日、サーキットトレーニングを行い、たくましい体力づくりに努めています。放課後、全校生徒の中に先生方も加わって、バラエティに富んだ六種目に汗を流しています。

活躍



錦沢政伸くん 3年生



田中正子さん 2年生



丸山周作くん 2年生



坂井 恵さん 1年生

野球にかけた三年間で、打倒白根第一中を目標に練習を積み、三年生最後の大会で勝ち、市内優勝を飾ることができました。みんな抱き合って泣いてしまってます。野球は進学後も続けていきます。

先輩、後輩の区別なく、みんな仲が良く、この学校の雰囲気がとても好きです。部活は卓球部。生徒会の副会長でもあり、できるだけ全校生徒が楽しめる行事を多くやっていきたいと、考えてます。

うちの学校の秋季運動会は、すごいですよ。いつも接戦で盛り上がり、みんなで一喜一憂するんです。生徒会の事務局長になったばかりですが、いろいろ苦労が多いと聞かされ、心配してます。

先生と生徒とが、とても仲がいいんです。昼休みなんか、一緒に遊ぶんですよ。読書が好きで、県読書感想文コンクールに入賞できて、ほんとにうれしくて…。今はバレー部でがんばってます。